

北海道在住外国人 緊急支援プロジェクト

公益社団法人 北海道国際交流・協力総合センター
(HIECC／ハイエック)

〒060-0003 札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館12階

TEL: 011-221-7840 ✉: exch@hiecc.or.jp

北海道在住外国人緊急支援プロジェクト

本道の地域国際化協会であるHIECCがプラットフォームとなり、道内各地域の国際交流団体と連携し、各地域の在住外国人の支援を行う。

北海道国際交流・協力総合センター（HIECC）

多文化共生ネットワーク連携推進協議会

（助成予定額：18,000千円）

協力団体

（公財）札幌国際プラザ
（札幌）

（一財）北海道国際
交流センター（渡島）

（一社）滝川国際交流
センター（空知）

ニセコプロモーション
ボード（後志）

室蘭工業大学国際交流
センター（胆振）

留学生フレンドシップ
（胆振）

旭川市国際交流委員会
（上川）

北見工業大学国際交流
センター（オホーツク）

十勝インターナショナル
協会（十勝）

釧路国際交流の会
（釧路）

アウトリーチプログラム

日本語支援

内容：学習支援

- ① 生活力の向上
（生活に必要な日本語習得により社会との繋がりを構築。新型コロナ禍における孤立化を防ぐ）
- ② 学力の向上
（実践的な日本語習得により今後の就学や就職等に繋げていく）

食料支援

内容：食品配布

- ① 困窮外国人支援
（新型コロナウイルスの影響で経済的に困窮する外国人へ食品を配布し生活支援を行う）
- ② フードロス対策
（余剰食品の有効活用）

しごと支援

内容：就労支援

解雇等により生活の基盤を揺るがされている在住外国人と、人手不足の問題を抱える道内の産業をつなぎ、相互補完できるきっかけや仕組みの構築を図る。

【追加実施地域】

江別市、恵庭市、石狩市、
苫小牧市、千歳市、北広島市

【食料支援事業】

協力団体名	開催地	日程	時間	配布人数	会場等
室蘭工業大学国際交流センター	室蘭	9月8日(水)	10:00~ 12:00	120	学内教室
		12月21日(火)	10:00~12:00	100	学内教室
(一社)滝川国際交流協会	滝川	9月12日(日)	10:00~ 14:00	50	たきかわ観光国際スクエア
		2月13日(日)	10:00~12:00	30	たきかわ観光国際スクエア
北見工業大学国際交流センター	北見	10月24日(日)	10:00~12:00	90	学内教室
旭川市国際交流委員会	旭川	10月31日(日)	10:30 ~17:00	50	旭川市国際交流センター内
ニセコプロモーションボード(NPB)	倶知安	11月6日(土)	11:00~16:00	50	中小企業センター
		1月25日(火)	17:00~20:00	50	中小企業センター
留学生フレンドシップ	室蘭	11月7日(日)	14:30~ 17:00	50	アバホテル 4階
		2月19日(土)	14:00 ~16:00	50	水元町会館
釧路国際交流の会	釧路	11月13日(土)	13:00~ 20:00	200	釧路市観光国際交流センター
		1月19日(水)	10:00~17:00	40	くしろ国際交流プラザ
(一財)北海道国際交流センター	函館	12月12日(日)	14:00~ 16:00	300	函館市地域まちづくり交流センター
		2月25日(金)	17:00~19:00	200	函館国際ホテル
十勝インターナショナル協会	池田町 帯広	12月18日(土)	①11:00~12:00 ②14:30~16:00	80	① 池田町田園ホール ② とかちプラザ
(公財)札幌国際プラザ	札幌	1月21日(金) 及び22日(土)	金 14:00~17:00 土 10:00~13:00	540	同プラザ内

【追加実施分】

江別国際交流推進協議会	江別	12月19日(日)	10:00~14:00	80	江別国際センター
恵庭国際交流プラザ	恵庭	12月26日(日)	13:00~17:00	70	えにあず
石狩国際交流協会	石狩	1月30日(日)	13:00~19:00	250	石狩市花川北 コミュニティセンター
(株)オーティス (指定管理団体)	苫小牧	2月5日(土)	13:00~16:00	100	ココトマ
千歳国際・友好都市交流協会	千歳	2月20日(日)	13:30~17:00	80	ミナクール (千歳市民ギャラリー4階)
社会福祉法人 えぼっく	北広島	2月19日(土)	16:00~20:00	70	北広島芸術文化ホール

実施箇所 16か所 (16地域)

実施回数 22回 (9/8~2/25)

配布人数 2,650人

食料支援の様子



受付に並ぶ様子



配布した食料・日用品



運営スタッフと談笑する様子



食料を受け取る様子



配布前の様子

【しごと支援 in 室蘭】 協力団体：留学生フレンドシップ

北海道在住外国人緊急支援プロジェクト「しごと支援」セミナー



ほっかいどう いぶり むろらん はたら
北海道、胆振、室蘭で働こう！
～ チャンスは地方に！ ～

2021年の都道府県別魅力度ランキング（民間シンクタンク「ブランド総合研究所」）で13年連続首位の北海道。有名な地元産品やグルメが多く、観光スポットが豊富なことも、北海道の魅力になっています。多くの人が憧れる北海道で働いてみることを、このセミナーを通して考えるきっかけにしてみたいかでしょうか。
「人は地域の財産」という理念のもと、日本全国で活躍されている堀氏を講師に迎え、胆振管内に住む外国人を対象に、地方で働く魅力を伝えるセミナーを行います。



一般社団法人グローバル人材サポート派松 代表理事 堀 永乃氏

企業勤務の傍らボランティア活動を経て、2003年より派松国際交流協会日本語教育や交流事業等の企画と運営に携わる。リーマンショック後は、在住外国人の就労支援に取り組み、2011年にグローバル人材派松を立ち上げ、退職。現在、外国人の介護職員初任者研修や企業内日本語教育、大学生を対象に次世代育成を行う。

日時 11月7日(日) 13:00~14:30
会場 アパホテル室蘭 陽光の間(4階) (室蘭市中島町2-28-6)
定員 30名程度 (先着順) **参加費は無料です。**
対象 胆振管内に住む留学生や外国人の方



【お申込み先 留学生フレンドシップ】

お電話でお申し込みの場合

TEL: 0143-22-2575
受付時間 9:00~17:00

メールでお申し込みの場合

✉ r-friendship@outlook.jp

申込み締め切り：11月1日(月)まで



同日に、以下の行事も同時に開催いたします。

(1)「北海道在住外国人緊急支援プロジェクト」(食料支援)

時間 14:30~17:00

場所 アパホテル室蘭「陽光」(4階) * 同じ部屋



(2)「北海道外国人相談センター」移動相談会

時間 13:00~17:00

場所 アパホテル室蘭「楓」(4階)



一食料支援



一相談会

外国人住民向けセミナー

参加者数:13名

(室蘭市内及び近郊在住の留学生や外国人住民)



【しごとと支援 in 室蘭】協力団体：留学生フレンドシップ



企業向けセミナー

参加者数：46名（室蘭市内企業関係者）
◆ 外国人とのマッチング（交流会）も開催



令和3(2021)年
12月7日 火 講演 13:00-15:00
講演後、交流会を15:00-16:00に行います
(詳細は下記をご覧ください)

アパホテル 3階【光華の間】 室蘭市中島町2-28-6

第1部

13:00～15:00
講演「グローバル時代の外国人雇用」
講師：一般財団法人ダイバーシティ研究所
代表理事 田村 太郎 氏

兵庫県伊丹市生まれ。在日フィリピン人向けレンタルビデオ店で勤務することで、日本で暮らす外国人の課題を知る。阪神淡路大震災直後に外国人被災者への情報を提供する「外国人地震情報センター」の設立に参加。東日本大震災後は、復興庁上席政策調査官となり、復興推進参与としても東北復興に携わる。

第2部

15:00～16:00
企業と外国人住民との交流会
室蘭及び胆振地域在住の外国人とざっくばらんに話をする場を設けます。
ぜひご参加ください。

定員：第1部 第2部 ともに 50名程度（参加費は無料です）

【しごとと支援 in 函館】

協力団体：北海道国際交流センター（HIF）

外国人住民向けセミナー

参加者数：約30名

（函館市内及び近郊在住の留学生や外国人住民）



主催 公益社団法人 北海道国際交流・協力総合センター（HIECC）
一般財団法人 北海道国際交流センター（HIF）



「外国人と共に働くセミナー」

新型コロナウイルス感染症の拡大により、社会経済、雇用等が不安化するなか、道民をはじめ、本道の経済活動の一部を支えている在住外国人の生活にも多大な影響が出てきています。一方で、地域の一員として、外国人を雇用し、活動の幅を広げようとする企業と外国人とのマッチングを行うことで、誰もが安心して働く共生社会の実現を目指したいと考えます。

2022

2/25 金

1部 17:00～

2部 18:10～

参加費
無料

場所 函館国際ホテル 風風

1部

17:00～18:10
講演

「海外展開をしたい企業のための情報提供」

講師 日本貿易振興機構(ジェトロ)北海道貿易情報センター
函館相談窓口アドバイザー 本間 香澄

「企業にとって外国人と働くこととは」

講師 公益財団法人菅川平和財団
常務理事 安達 一



公益財団法人菅川平和財団 常務理事
安達 一（あだち かつお）

上智大学文学部を卒業後、(独)国際協力機構(JICA)で35年間、開発途上国の国際協力事業に従事。特に東南アジア、中でもカンボジアの平和後の復興・開発支援に深く関わる。また、開発事業における科学技術イノベーション・DXの活用など分野横断的貢献を遂行。2020年6月より菅川平和財団にて、アジア地域の平和構築支援、労働移動促進、多民族共生社会の実現、日中交流、中東・イスラム理解促進、ジェンダー平等、インパクト投資や起業家支援のためのエコシステム構築を通じた女性の経済的エンパワメントに関する事業などを統括。

2部

18:10～19:00
企業と外国人の
仮マッチング

参加する外国人の働きたい傾向や悩みを聞きながら、外国人と共に働くことについて話し合います。



日本貿易振興機構(ジェトロ)北海道貿易情報センター
函館相談窓口アドバイザー 本間 香澄

函館のデザイン会社にて企画・編集・地域タウン情報フリーペーパーの編集編集を務めた後、2017年4月より(独)日本貿易振興機構(ジェトロ)北海道国際相談窓口の貿易投資アドバイザーに兼任。函館を中心とした道南地域における輸出・海外進出に関心を示す管内中小企業への各種相談対応や情報提供、支援サービス紹介など、地域自治体、金融機関、業界団体等との連携による地域ニーズに沿った海外展開サポート業務に従事。

【日本語支援】 協力団体：留学生フレンドシップ（室蘭市） 北海道国際交流センター（函館市）

室蘭市：1) 日本語教室の運営（対面・オンライン実施）

（期間：令和4年1月～2月（全4回）、受講者：20名）

2) 日本語支援人材の育成/教室開室準備

（期間：令和3年10月～令和4年1月、対象者：9名）

函館市：日本語教室の運営（オンライン）

（期間：令和3年9月～令和4年2月（全24回）、受講者：96名）



日本語学習支援者のための勉強会
（留学生フレンドシップ）



勉強会で学んだノウハウを生かし教室を運営
（留学生フレンドシップ）

事業実施から得られたものは何か（手応え、課題・改善策の発見・学び等）

【手応え】

- ・ 普段接触することのない外国人（技能実習生等）とつながり、外国人相談センターなどを紹介することができた
- ・ 道内ネットワーク構成団体との連携が強化された
- ・ 構成団体等が各地域の外国人住民と接点を持つ契機となった
- ・ 外国人雇用のセミナーを通して、地元企業と地域の外国人住民が繋がるきっかけ作りができた
- ・ 「支援を受けられて本当に助かった」等、外国人住民からの感謝や喜びの声を直接聞いた

【課題等】

- ・ 今後、コロナ禍が長期化した際の支援活動に係る財政的資源の確保
- ・ 今回支援を届けられなかった外国人に対する支援（理由：スマホがなく情報収集できないなど）
- ・ 連携する団体等がないことから、外国人住民がいるにも関わらず支援に至らなかった地域への対応

今後どのように支援に取り組むか

【食料支援】

- ・フードバンクを実施している団体の情報を外国人へ届ける
- ・各種支援活動を行っている団体の情報収集に努め、必要とする外国人へ提供提供

【日本語支援】

- ・地域で開催されている日本語教室の情報収集
- ・道内各地で日本語教室での受講を希望している外国人と教室のマッチング

【しごと支援】

- ・関係団体と連携のうえ、在住外国人への就職セミナー、企業向けセミナーの実施
- ・地域の外国人住民と企業をマッチングする機会を創出